

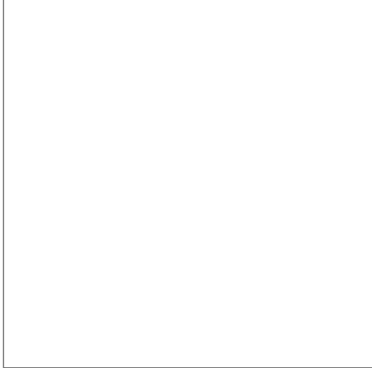
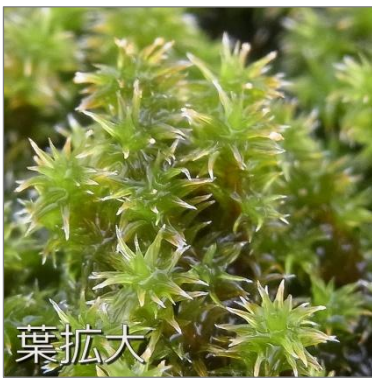
常緑 / 地被類等 / コケ植物 / 在来種



科名 蘚類

特記 生長：やや遅い
草本扱い（保証の観点より）

屋上緑化などで使われるスナゴケは、一般のコケとは特性が著しく異なる。①日当たりよい場所が適地、②炎天下に耐性がある、③乾燥に強い、④仮根は余りつけない、など。炎天下で乾燥すると葉を閉じ、雨に当たると開くことにより強い日差しや乾燥に耐えることができる。



Memo

コケには根がない。岩などに張り付く仮根はあるが、水分や養分は吸収されない。体全体で吸収する。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	🌸 花期												
	🍒 果実												
	🍁 紅葉												
	🌱 施肥 (不要)												
	✂️ 剪定												

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土壌	乾	○	○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強		○	弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○						

ポイント

積雪、寒風、寒さに強く、明るい場所を好む。石垣の上などでも生育できるが、樹木の根本などには適応できない。水やりは朝または夕方。葉を広げている日中の水やりは蒸れを起こすため避ける。

剪定

薄く目土をかけると表土の乾燥を防ぐことができる。補修などは張りゴケまたは、まきゴケによる。雑草や枯葉などこまめに取り除かないと美観を保てないことは一般のコケと共通する。

病虫害

病虫害は少ない。